

2019年2月15日

各チーム代表者 様
各ブロック委員長 様

(公財) 東京都サッカー協会
東京都少年サッカー連盟
委員長 吉實 雄二
(公印省略)

2019年度からの公式試合ベンチ入り指導者の資格について

ワールドカップロシア大会ベスト 16、ヤングなでしこの「U-20 女子ワールドカップ優勝」先日のアジア大会での男女チームの活躍ではサポーターは懸命に応援しましたが、侍ブルーは残念でした。ワールドカップで見たことを練習や試合で試しているサッカー少年、少女選手もいるはずですが、指導者の方々には、どのように映ったのでしょうか。日頃より、目の前にいる少年、少女のために工夫をして練習、試合に取り組んでいらっしゃると思います。その指導法の習得も様々な場所で、方法で身に付け、努力されていることに敬服いたします。

しかし、残念ながら練習内容、指導方法が適正でない方や試合ベンチでのマナーや練習や試合の際選手への言葉がけの内容、伝え方が適切でない指導者がいらっしゃるようですが、今までの経験を踏まえ「より適正な指導」に結び付けていただきたいと思っております。

2014年1月に加盟チームの理解を頂き準備をスタートし、2018年度までは少年連盟主催の講習会履修者も有資格者と同様に認める措置をとり、並行して多くの方にD級指導者講習会を受講していただき、多くの方が有資格者となりました。

2019年度から「公式試合ベンチ入り指導者全員D級以上の有資格者」を実施いたします。

記

- ・東京都少年サッカー連盟主催の東京都中央大会及びブロック予選公式試合のベンチ入り指導者（2名～5名）は、D級以上の有資格者であること。
- *3人目～5人目の内1人のメディカルスタッフ（無資格可）が入ることができる。
- *当日、何らかの事情によりベンチ入り指導者（2名以上）のD級以上の有資格者が揃わない場合は、
 - ①各ブロック委員長、又は会場責任者は下記の連盟役員に連絡し指示を受けて下さい。
 - ②該当チーム代表者（ブロック委員長連名）の東京都少年サッカー連盟宛“理由書”を、速やかに古賀副委員長まで送って下さい。
- ・古賀副委員長（090-8916-9972）

以上